



世界に希望を生み出そう

2023～24 年度国際ローター・テーマ
RI 会長:ゴードンR.マッキナリー (スコットランド)

鹿屋西ロータークラブ週報
WEEKLY REPORT
NEWS
<http://www5.synapse.ne.jp/Kanoya24/>
ROTARY 第2087回



チューリップ [博愛、思いやり]

〔観桜会〕2024年4月7日(日)例会15:30～ 例会終了後バーベキュー 於:田崎みどりの広場
【グラウンドゴルフ大会】観桜会前に開催 場所:鹿屋グラウンドゴルフ場 13:00 集合

2024年3月25日

◆ゲスト紹介

鹿児島相互信用金庫鹿屋支店 支店長 椎本康弘様

◆ビジター紹介

〔鹿屋 RC〕 田中俊實さん

◆会務報告

- 国際ローター第2730地区 2024-25年度のための地区研修・協議会開催のご案内
日時:2024年5月19日(日)10:00～
場所:霧島市民会館
- 「エアーメモリアル in かのや 2024」歓迎レセプションについて (御案内)
日時:令和6年4月27日(土)19:00 開会
場所:リナシティかのや イベント広場
- 事務局移転のお知らせ (小林 RC)
- RI 日本事務局財団室 NEWS 2024年4月号
- 風の便り Vol.9 No.8
- 米山梅吉記念館春季例祭のご案内及び賛助会
ご入会のお願い
- 広報紙「せつとべ148号」送付
- 週報 …… 串良 RC・きもつき RC
- 4月例会変更のお知らせ
〔南九州大崎 RC〕18日(木)⇒21日(日)10:00
大崎町公民館にて講演会参加
〔志布志 RC〕9日(火)第2週目例会無し
30日(火)第5週目例会無し
〔志布志みなと RC〕3日(水)観桜会
例会 19:00～大浜緑地公園駐車場
懇親会 19:30～居酒屋もみじ

10日(水)スポーツ例会 19:30～フィットネス
志布志市文化会館1階

17日(水)モニュメント清掃 18:00～若浜埠頭

24日(水)⇒29日(月)ポリオ募金活動

例会 12:30～お釈迦祭り会場ローター事務局側



会長の時間

会長 前田数郎さん

皆様お疲れ様です。

21日に開かれたローター勉強会
で北山研修委員長に会長卓話を
大変褒めて頂きました。

ガイガンデッカーもローター・リーダー
研修書を作った鈴木一作さんと言っている「心洗
われる感動的スピーチ」に成っているのではとの事でした。
久々に褒められると気分の良い物です。
今更ですが、私は褒められて伸びるタイプかも知れませ
ん。20日に開かれた西クラブゴルフコンペで最下位
だったのですが、次回、西クラブゴルフコンペの際は参
加者の皆さん是非、私のスイングを褒めて下さい。
そしたら少しはゴルフも上達するかも知れません。
それでは本日も調子に乗って会長卓話を初めたいと思
います。



本日の会長卓話は3月17日に北田サルuggaにて行
われました「肝付川の水利をめぐる民俗知と川-人間係
に関する調査研究」と言う演題で、令和5年度 鹿児島
大学法文学部「鹿児島の近現代」教育研究センターの
「地域マネジメント教育研究」プロジェクトの報告会と
言う何とも解りづらい表題で開催されました。

次回プログラム	
4月07日(日)	
卓話者: 観桜会 15:30～	
担当委員会: 親睦委員会	
3分間スピーチ: —	
出席報告	会員数 (38)43名
	出席数 27名
	出席率 71.05%

メイクアップ情報		
鹿屋	04月03日	(水)新緑こほやし 観桜会18:30～
かのや東	04月04日	(木)かのやクラブ新緑 観桜会18:30～
串良	04月01日	(月)セントロ大隅 第1週:理事会(例会無)
志布志	04月02日	(火)大黒本店
きもつき	04月02日	(火)高山温泉ドーム 第1週:理事会(例会無)
南九州大崎	04月04日	(木)セントロランド 第1週:理事会(例会無)
志布志みなと	04月03日	(水)大浜緑地公園駐車場 19:00～観桜会

鹿屋西ロータークラブ

会長: 前田 数郎
副会長: 遠矢 達一
幹事: 梅北 健一

例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 ホテルさつき苑 TEL:40-1212
事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10
ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp



当日は難波美芸さん(鹿児島大学グローバルセンター専任講師)主にラオスで川とインフラに付いて研究されて来た方。

判野文亮さん(鹿児島大学法文学部特任準教授)肝属川と天竜川の研究「実業家・金原名山、金原めいぜんは生涯を掛けて天竜川の治水の尽力をした人物」の研究をされている方

寺尾萌(鹿児島大学法文学部特任研究員、長野県生まれで主にモンゴルで文化人類学を研究されている方)が進められました。

私的には日頃、殆ど接する事の無い大学の研究者の皆様でしたが、気さくな感じの方々でどうかご協力下さい的な感じで来られたので、解る範囲でご協力しますとの事で参加する事と成りました。

このプロジェクトでは肝付川中流(鹿屋川)、吾平川、串良川上流(高隅川)の流域地域で川に親しんで来られた方々や、河川愛護活動を推進してこられた方々のお話を鹿児島大学の皆様が聴いて来られたとの事で私自身も鹿屋川に付いての思い出話しも事前にさせて頂きました。

高隅ダムから流れて串良の街を經由して志布志湾に流れ込んでいるのが串良川、高隅山の麓から流れ出てリナシティの横を流れて志布志湾に流れているのが肝付川、肝付川と途中で合流するのが吾平川。

鹿屋川=肝付川、長年地元に住んでいます串良川と鹿屋川の違いを再認識させられました。

私自身の鹿屋川での思い出は昭和 44 年頃、当時鹿屋小学校 4 年生の頃までで終わっています。それまでは北田町は湧き水も豊で、当クラブの中原さんの自宅も北田町に有り、その前のパチンコ店の国道沿いの排水路の蓋を開け釣り竿を入れると天然ウナギが釣れていたのを記憶しています。今でもサルuggの裏の小川にはサワガニが時たま見うけられます。小学 4 年生までは友達と竿を持って良く鹿屋川で遊んでいました。

はや、ぶっちゃん、あゆ、ふな、などの小魚を釣っては離す遊びだったと思います。鹿屋小学校の横の土手から打馬の一軒竿(現在の分水路が有る所)までがテリトリーだったと思います。そんな頃、桜デパート屋上で「アマゾン大爬虫類展」と言うイベントが有り、そこに展示されていたワニが鹿屋川に逃げ出して行方不明に成り大騒ぎに成った事が有りました。くちばしの長い小型のワニだったと思います。その後たぶん捕獲されたのだと思います。記憶に残っていません。

以前、当クラブの会員だった石川耳鼻科の石川先生とは鹿屋小学校の同級生だったので一緒に下校する際、小学校の横の橋から木くずを落として向江町あたりまで誰の木くずが一番早く流れるか競争をしながら

家まで帰るものでした。当時、桜デパートの鹿屋川沿いの土手には大きな穴がいくつも空いていて大きなドブネズミが見受けられました。まだ、鹿屋市役所がイベント広場に有った頃です。土手は花岡石で積み上げられた擁壁や自然のままの土手が残っており、花岡石の擁壁のいたるところに穴が開いていて天然ウナギの住み家と成っており、漁業も存在していたとの事でウナギを専門に採る方も居た様です。小学校低学年の頃大雨が続き現在の共栄町の川筋写真館あたりの民家が濁流にのみ込まれ流されて行くのを見た記憶が有ります。私が幼い頃の鹿屋川は自然のままの状態が残り豊かな川だったと思います。

昭和 44 年頃からでんぷん工場が川沿いに多く建てられてそこからの排水が流され一挙に川は汚染され水面は泡で覆いつくされ風が吹くとその泡がそこらじゅうに飛んでいました。奇形した魚が水面に浮く様に成り川では遊ぶ事は出来なく成りました。それに引き続き住宅も増え生活雑排水も垂れ流しと成りました。

その後、鹿屋川の水量は少ないのですが 1 級河川と成り護岸はコンクリートで埋められ分水路が出来き洪水の無い川と成っていると思います。しかし、養豚・牛の汚水も垂れ流しの状態が続き九州の 1 級河川でワースト 1 の汚名が長年、続いています。

今でも雨の降る日や時折、鹿屋香水の匂いがするのは皆様ご承知の通りです。

30 数年前より私も当初から参加している鹿屋川クリーン作戦が実施され市民総出で川の美化活動が行われました。当初は自転車、冷蔵庫、洗濯機なども投げ込まれていて汚い川でしたが、近年ではゴミは非常に少なく成り鹿屋川クリーン作戦でなく鹿屋川ウォーキングではないかと言う位きれいに成っています。

最後に座談会と成り吾平川河川愛護会や高隅地区コミュニティ協議会の方々の川の思い出話で話が弾みました。最近、子供や大人が川で遊ぶ姿を見なく成ったとの共通の話でした。そこには時代的な色々な問題が有りそうでした。

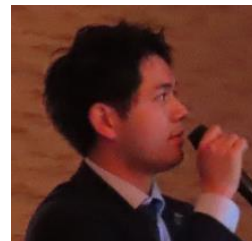
以上で本日の会長卓話に換えさせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。



3 分間スピーチ



会員卓話



3 分間スピーチ

真田幸恵さん

今日は毎晩楽しみにされている方も多いかと思いますが、一日の終わりの晩酌についてお話ししたいと思っています。

鹿児島の人はその日一日の疲れを取るためにお酒を飲むことを「だれやめ」「だいやめ」というと聞いた時には面白い表現だなと思いました。

私は仕事柄帰りが遅く 22 時や 23 時にもなりますがそれでも毎晩必ず晩酌をします。

晩酌が一日の楽しみであり晩酌が待っているから仕事で疲れても頑張れる気がします。

ちなみに毎晩の量はビール 1 缶と焼酎 1 合をソーダ割で割ってグラスで 3 杯くらい飲みます。

ところが今年に入って 1 月の終わりに生まれて初めて 1 週間くらい入院をしました。私の取柄と言えど健康で丈夫であることでしたので病院に行くことも歯医者くらいだったのですが・・・。

今回の入院は大腸の内視鏡手術でした。早期でしたので今では何事もなかったかのように健康です。

しかし入院前から退院後 2 週間はアルコール禁止と釘をさされたので、1 日の唯一の楽しみがしばらくはお預けになるのかと残念に思っていました。そして退院して毎晩つまみはいつものように用意しますが、飲物は水だったりお茶だったりして何だかなという感じでした。晩酌時間もいつもならあっという間の 1 時間だったのが 15 分くらいで終わり味気ないものでした。しかし慣れてくるとお水を炭酸水に変えるだけで晩酌気分になりました。

そして 2 週間を過ぎた頃にそろそろ解禁と思ってビールを飲みましたが以前のようにおいしく感じられません。結局今も焼酎 1 に対して炭酸水 9 で割るソーダ割を 2 杯くらいいただきますが、物足りなさはなく満足しています。もしかして年齢的にも飲酒量が減ったのかもしれない。

今回感じたのが今までこれだと決めつけてやっていたこと、例えば晩酌の量はこれだけとかコーヒーはこのお店の豆しか飲まないとか、私に一番合う化粧品や洋服のブランドなどはこれだとかいうものをあえて変えてみることで自分でも色んな気づきがあるなとつくづく思いました。特に私は面倒くさがりなので今後は意識してやろうと思います。

最後に余談ですが今月の半ばに年に一度の会社の健康診断がありました。

つい先日その結果が出ました！

アルコール度数の低い晩酌を 2 か月間くらいしていたので、さぞ肝機能の数字は良くなっているだろうと期待していたのですが、結果は肝機能を表す数

字がすべて 1 年前の倍以上になり許容範囲の枠から大きく上に跳ね上がってびっくりしました。

不思議な話です。まずは産業医の先生に相談してみようかと思っているところです。



会員卓話

東濱貴己さん

皆さんこんにちは！ロータリーに入会して始めて卓話のお時間をいただきお話をいたします、どうぞよろしくお願い致します。

本日は「マイカー通勤の管理」について、お話をさせていただきます。マイカー通勤管理とは何かと言いますと、従業員さんが通勤に使う自動車を会社でしっかりとルールを決めて管理をし、従業員さんと会社を守りましょうと言う事です。

会社で通勤の管理をしっかりとしないと、万が一従業員さんが通勤中に事故を起こした場合、企業側に責任が問われる可能性があり、会社の経営にマイナスの影響が起きます。

例えば、こちらの 2 つの実際の事故の例を見ますと、上は会社の指示のもとでマイカーで通勤する事を許可しており事故を起こしてしまったとき、下は会社はマイカーで通勤する事を認めていませんでしたが、従業員さんがそれでもマイカーで通勤をしており、それを会社が知っていたにも関わらず黙認しており事故を起こしてしまったとき、となります。この 2 つ事故でそれぞれ賠償が発生したのですが、実は事故を起こした従業員さんではなく、会社が支払いをした事例となります。

なぜ、従業員さんが自分の自動車で起こした事故なのに会社が支払うことになったのでしょうか？

それは、従業員さんが

- ・自動車保険に加入をしていなかった（無保険）
- ・適正な補償になっていなかった
- ・保険料の滞納があり契約が自動的に失効していた
- ・車検や免許証の期限が切れていた

などにより、事故を起こして従業員さんが個人で払えなかった場合です。

この時に、会社がマイカーで通勤を認めていた、または許可をしていなかったがマイカーで通勤している事を知っておりそれを黙認していた事により、通勤中の事故については企業側にも責任が問われてしまいます。

皆さんご存知だと思いますが、今自動車保険に「弁護士費用特約」というものがあり、ほとんどの方が当たり前につけているので、自動車事故については今簡単に弁護士さんに相談する事が出来ます。

たとえば、従業員さんが事故をしてしまい自分で払えなくて事故のお相手の方がその弁護士費用を使って弁護士さんが入ってくると、弁護士さんからは会社が従業員さんにマイカーで通勤を認めていた、または許可をしていなかったがマイカーで通勤している事を知っておりそれを黙認していた事により通勤の事故については企業側にも責任があると問われてしまいます。

こうなってしまうと、会社が払わないといけなくなり、経費の増大・対応の時間ロス・企業のイメージダウンなどの損失となり、この被害が大きくなると会社がなくなる可能性があります。

ちなみに全国で自動車保険に加入していない方って意外と多くて、なんと8台に1台が自動車保険に未加入の方がいると言われております。

実は車を運転している方でも自動車保険に加入していない方って意外といふんです。

そのために、無保険者をなくす、正しい自動車保険の内容に加入する、保険料支払いを継続して契約失効を防止する、車検切れ・免許切れをなくすなど、これらをしっかり管理するために通勤に関しては従業員さんそして会社を守るためにもしっかりと管理をする事が大切になってきます。

私も今色々な企業様を周らせていただき、このお話をさせていただくのですが、管理している企業様と全く管理していない企業様がいらっしゃいます。

ただ、管理している企業様も保険に加入しているだけ確認すればよいというところが多く、保険期間しか確認していない企業様もいるのですが、実際に私が管理方法としてお伝えしているのは、まず会社独自の通勤規定を策定致します。

マイカー通勤に関しての会社のルールですね。

規定の策定につきましては、ご希望の方は無料で作成しますのでお声がけいただければと思います。

規定を策定しましたら、従業員さん全員にしっかり周知をする事が大切です。

そして従業員皆さんが会社の規定通りに守っていただければ、無保険者、補償の不足、保険の失効、車検切れ・免許証の有効期限切れを防ぐことが出来ます。ちなみに、こちらのように会社の団体扱にすることもできます。

団体扱いにすることによって、給与天引きとなり保険料の滞納を防ぎ失効防止にも繋がります。

もちろん割引にもなりますので、保険料がお安く加入が出来るメリットにもなります。

弊社では交通事故防止のため「交通安全セミナー」を無料で行っております、従業員さん1人1人の運

転の適性診断やドライブレコーダーの映像を視聴いただき、どこに危険が及んでいて、どのように気を付けると良いかなどと一緒に確認をして日々の安全運転を心掛けていただき、事故を減らすためのセミナーを行っております。

本日はマイカー通勤管理の大切さについてお話をさせていただきました。

是非こちらの通勤管理について従業員さんそして会社を守るためにも皆さま実施していただきたいと思います。ご不明なことや、もしお手伝いなど必要なときは無料でお手伝いしますので、その際はお気軽にご相談下さい。

ご清聴ありがとうございました。



「ロータリー」の友」4月号の見どころ

- 特集 環境月間「ロータリーが守る！ニッポンの動植物」
- 能登半島地震「応援します！能登」
下館ロータリークラブ・新井和雄さん
七尾ロータリークラブ・神野正博さん など
- 「NEW GENERATION」
ライラリアン 鈴木洋一さん
ローターアクター 岩田祐輝さん
- 「SPEECH」
「サステナビリティは大人の宿題」
ワンプラネット・カフェ代表・エクベリ聡子氏の講演趣旨
- 「この人訪ねて」
落語家 西田勤さん（大阪天満橋 RC）などなど



◆スマイル報告

〈4件〉

- 体大在校生に対する肉まつりの件、突然の寄付にも関わらず望外の多大の寄付をしていただきありがとうございました。ロータリーの友情に感謝します。
..... 田中さん(鹿屋 RC)
- 鹿屋西 RC 皆様のご活躍とご健勝を祈念いたします。また会いましょう！..... 四元
- メモリアル祝いありがとうございました。..... 竹之内
- 3月22日付けをもって議会推選の鹿屋市監査委員を拝命しました。今後とも市制のためにがんばります。..... 原田
- 本日の米山 BOX スマイルは1,662円です。
本日計 23,000円 累計(一般) 310,000円
(財団) 103,166円 (米山) 67,934円

***** ありがとうございました *****

鹿屋西ロータリークラブ前田会長はじめ皆様へ

鹿屋西ロータリークラブの皆様、いつもお世話になっております。

私事ではありますが、これからお伝えする経緯により、当クラブを一時退会（2年後に再入会）させて頂く事になりましたので、皆様にはご迷惑おかけしますが、何卒ご了承頂きますようお願いいたします。

私は仕事の都合で、今年の2月から宮崎県の西都市に移住しております。

当初は人知れず、1人孤独に暮らしていこうと思っていた矢先、西都の街をぶらっとしていたところ、早速西都クラブの会員に見つかってしまい、「例会に顔を出さんね」と誘われてしまいました。余談ですがこの時私は、ロータリーは日本いや世界に広がっている為、どこにいても絶対に悪い事はできないということを痛感致しました。

そこで例会に出席したところ、西都クラブは小規模でありながらも素晴らしいクラブで、かつ会員の皆様が丁寧に対応してくださりました。

例会に出席した当初は、時々メイクアップに顔を出せば良いかな？と思っていましたが、西都に住んでいながら中途半端なお付き合いは、西都クラブの皆様に対して失礼なのではないかという思い、西都クラブは当クラブとはまた異なる魅力があり、2年後にそれを皆様にご紹介できるのではないかという思い、そして西都に住むからには当地の奉仕活動にも関わってみたいという思いから、当クラブから西都クラブへの一時的な移籍を考えました。

ところが前田会長や風呂井先生、新山田さんに相談して調べて頂いたところ、ロータリーには「移籍」という扱いがないらしく、当クラブの一旦退会、西都クラブの一時入会、という手続きを取らざるを得ない事が分かりました。

それによりこの度は、当クラブの一時退会、という結果となりましたが、私としては「退会」という心境には到底なれなかったので、退会届を書く時は感傷的になりました。

これから2年間は西都クラブ会員となりますが、まるで金太郎飴のように、私の身体はどこを切っても鹿屋西クラブ会員なので、たまに皆様にお会いした時、「あなたは誰ですか」と言われ、いじめを受けない程度の頻度で、当クラブの例会にメイクアップしたいと思います。さらに当クラブの月曜昼間の例会に顔を出せない割には、週末の鹿屋の仲町あたりでウロウロしていたとしても、どうか私をお許し下さい。

最後に鹿屋西クラブの皆様のご活躍とご健勝を、はにわと古墳の町、西都より祈念いたします。またいつでも会いましょう！

四元隆二